

患者の皆さまへ

—ボトックス®注 50 による治療について—

あなたがお悩みの病気は「眼瞼痙攣」または「片側顔面痙攣」と呼ばれる病気です。眼の周囲または顔面の筋肉が異常に緊張して起こる病気です。筋肉の異常な緊張の原因は「眼瞼痙攣」では脳からの瞬目のコントロール異常、「片側顔面痙攣」では主に脳血管の動脈硬化による片側顔面神経への刺激です。

今回、あなたに使用をおすすめする薬は、アメリカで 1989 年に医薬品として承認され、日本では 1997 年 4 月に発売された薬でボトックス注 50 と言います。

この薬による治療を受ける際は、以下の点を十分理解していただき、納得の上で治療を受けてください。また、この治療については、心配なことや、わからないことがありましたら、いつでも遠慮なく申し出てください。

1. 成分について

この薬は、ボツリヌス菌がつくり出す A 型ボツリヌス毒素（天然のタンパク質）を有効成分とするお薬です。ボツリヌス菌そのものを注射するわけではありませんのでボツリヌス菌に感染するといった危険性はありません。

2. 効果について

- ・ 神経と筋肉の間では、アセチルコリンという化学物質が放出されて情報伝達を行っています。この薬は注射された場所に留まってアセチルコリンの放出を阻害することにより、神経と筋肉の間の情報伝達を阻害します。その結果、注射された筋肉の痙攣や緊張だけが抑えられます。
- ・ この薬の効果は 2、3 日～2 週間であらわれ、通常 3～4 ヶ月継続します。
- ・ この薬の効果は、時間が経つにつれて徐々に消失し、再び痙攣などの症状が起こってきます。従って、症状が再発する毎に、繰り返し薬を注射することが必要となります。
- ・ ところが、最近になり眼瞼痙攣については発症早期に治療を開始した場合には完治する可能性がある事がわかってきました。
- ・ 発売時から 2002 年 12 月 28 日までの調査では、眼瞼痙攣の患者さまの 83.09%（4874 人中 4050 人）、片側顔面痙攣の患者さまの 93.14%（3512 人中 3271 人）において、「著明改善」または「改善」の効果が得られています。

3. 副作用について

- ・ 副作用のほとんどは、薬の作用が予想以上にあらわれた結果と考えられるもので、薬の効果が弱まるとともに回復しています。他の注射と同様にして注射部に皮下出血を起こす事があります。ごくまれに皮膚に発疹があらわれることがあります。

- ・ ごくまれに 1~2 ヶ月程度、複視や眼瞼下垂が起こることがありますので、医師に申し出て下さい。
- ・ まぶたが閉じにくくなる、眼が乾いたように感じられるなどの副作用が起こることがあります。数週間でほとんど回復しますが、目の乾燥によって角膜や結膜が傷つくことがありますので、医師に申し出て下さい。
- ・ 片側注射では表情が非対称に、両眼注射では表情が不自然になることがあります。
- ・ 重い副作用は報告されておりませんが、前記の副作用のほかにも、なにか具合が悪くなった場合や心配なことがあった場合は、医師に申し出て下さい。

4. その他の注意点

- ・ この薬を以前に使用し、発疹などのアレルギーを経験したことがある場合や、他の薬や食べ物に対するアレルギーがある場合は、医師に申し出て下さい。
- ・ 使用中の薬剤は市販薬も含め医師に申し出て下さい。とりわけ、アミノグリコシド系の抗生物質、パーキンソン病の治療薬、緊張を和らげる薬、精神安定剤の投与を受けている方は、医師に申し出て、指示に従って下さい。
- ・ 妊娠中の女性の方は、妊娠に対する安全性が確立されていないため、使用できません。また、妊娠する可能性のある女性の方は、投与中および最終投与後の 2 回の月経を経るまでは避妊するようにして下さい。
- ・ 授乳中の女性の方は、母乳への移行が不明なため、使用できません。
- ・ 男性の方は、投与中および最終投与後の少なくとも 3 ヶ月は避妊するようにして下さい。
- ・ 全身性の筋肉の脱力などの病気（例えば、重症筋無力症、ランバート・イートン症候群、筋萎縮性側索硬化症など）がある場合は、これらの病気を悪くすることがありますので使用できません。ただし、重症筋無力症の改善安定期では使用可能な場合もあります。
- ・ 治療前に、日常生活を制限されていた方は、この薬の投与後、徐々に活動を再開するようにして下さい。

5. 治療費について

- ・ 保険がききますが、比較的高額な薬です。2009 年に改定され半額近くにはなりましたが、それでも 3 割保険で約 15000 円、1 割では約 5000 円かかります。検査診察と注射手技料金は別途となり 3 割保険で約 2400 円、1 割では約 800 円になります。
- ・ 治療経過の途中で効果がでにくくなった場合に、注射の量（部位数や濃度）を大きく増やす時はボトックス®注 100 を使うことがあります。その場合薬剤の料金は 3 割保険で約 30000 円、1 割では約 10000 円かかります。

6. 予約について

- ・ 少なくとも 1 週間前をお願いします。 ※ 注射は木・金のみ施行しております
- ・ あなたがこの薬の使用を治療開始前に、または治療途中で断っても、治療上の不利益を受けることは一切ありません。

ボトックス®注 50 による治療に対する同意書

私は医師より「眼瞼痙攣・片側顔面痙攣」の治療及びボトックス®注 50 による治療に関する注意事項について説明を受け、十分理解し、納得しましたので、少なくとも1週間前に予約をしてボトックス®注 50 による治療を受けることに同意します。

同意日 西暦 年 月 日

[本人]

住所： _____

(TEL : _____)

氏名： _____ 印

生年月日： 明治・大正・昭和・平成 年 月 日生

[代理人]

住所： _____

(TEL : _____)

氏名： _____ 印

生年月日： 明治・大正・昭和・平成 年 月 日生

患者氏名： _____

患者との続柄： _____

説明日 西暦 年 月 日

病院名： _____ 河原眼科クリニック

科 名： _____ 眼科

医師名： _____ 院長 河原正明